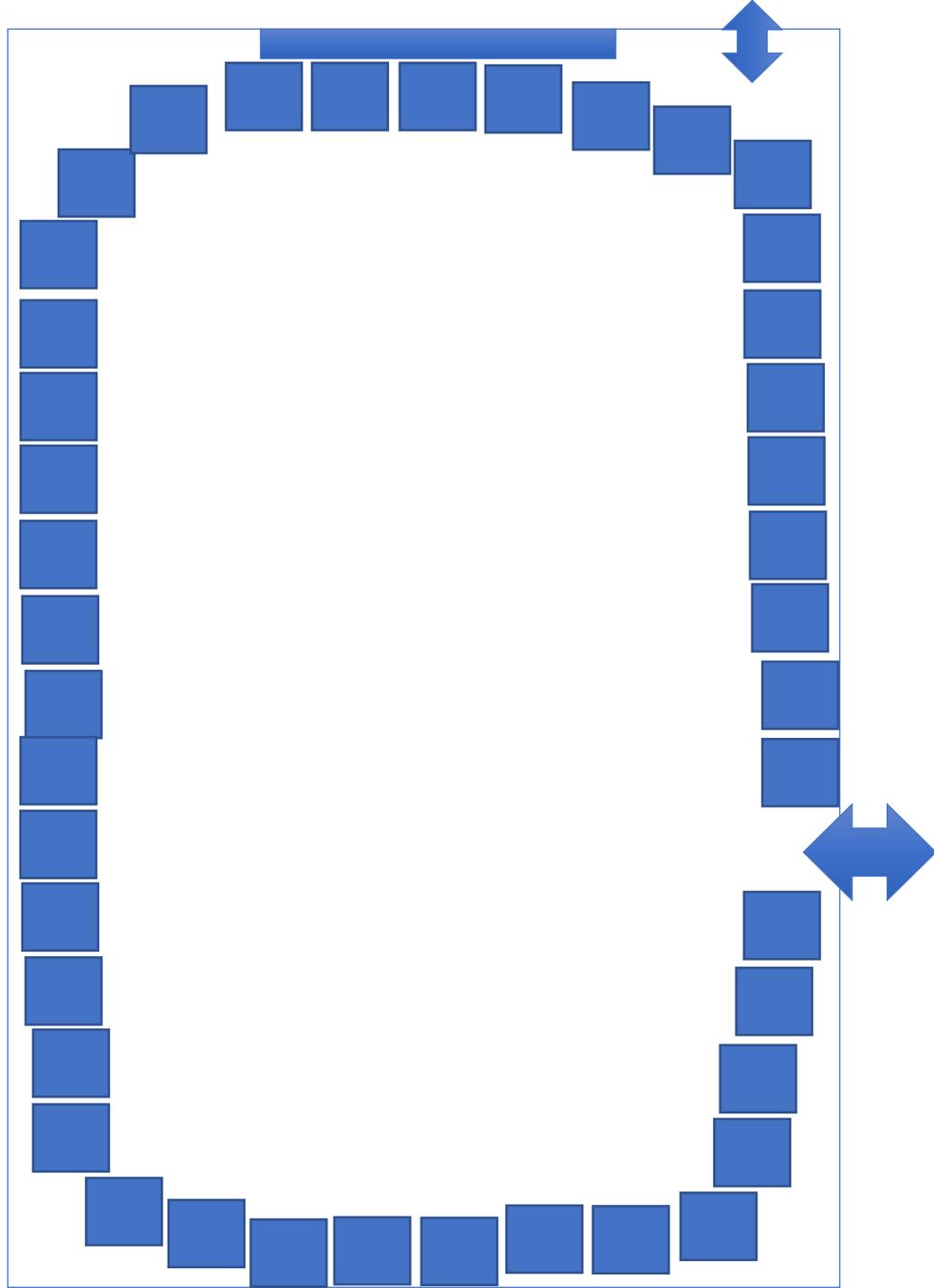


今日はまず椅子のみで一つの円に座ってみましょう。
一重で座れるかな？

63 + 教員・TA3 = 66席
(数えて出してください)

*川崎聡也さん、中野に声をかけてください。



LAH.H107

コミュニケーション論B

3Q月・木1/2限 (8:50-10:30)

第10回：ファシリテーター実習準備

2022.11.14

リベラルアーツ研究教育院(ILA) 教授

中野民夫

tamio.nakano@me.com

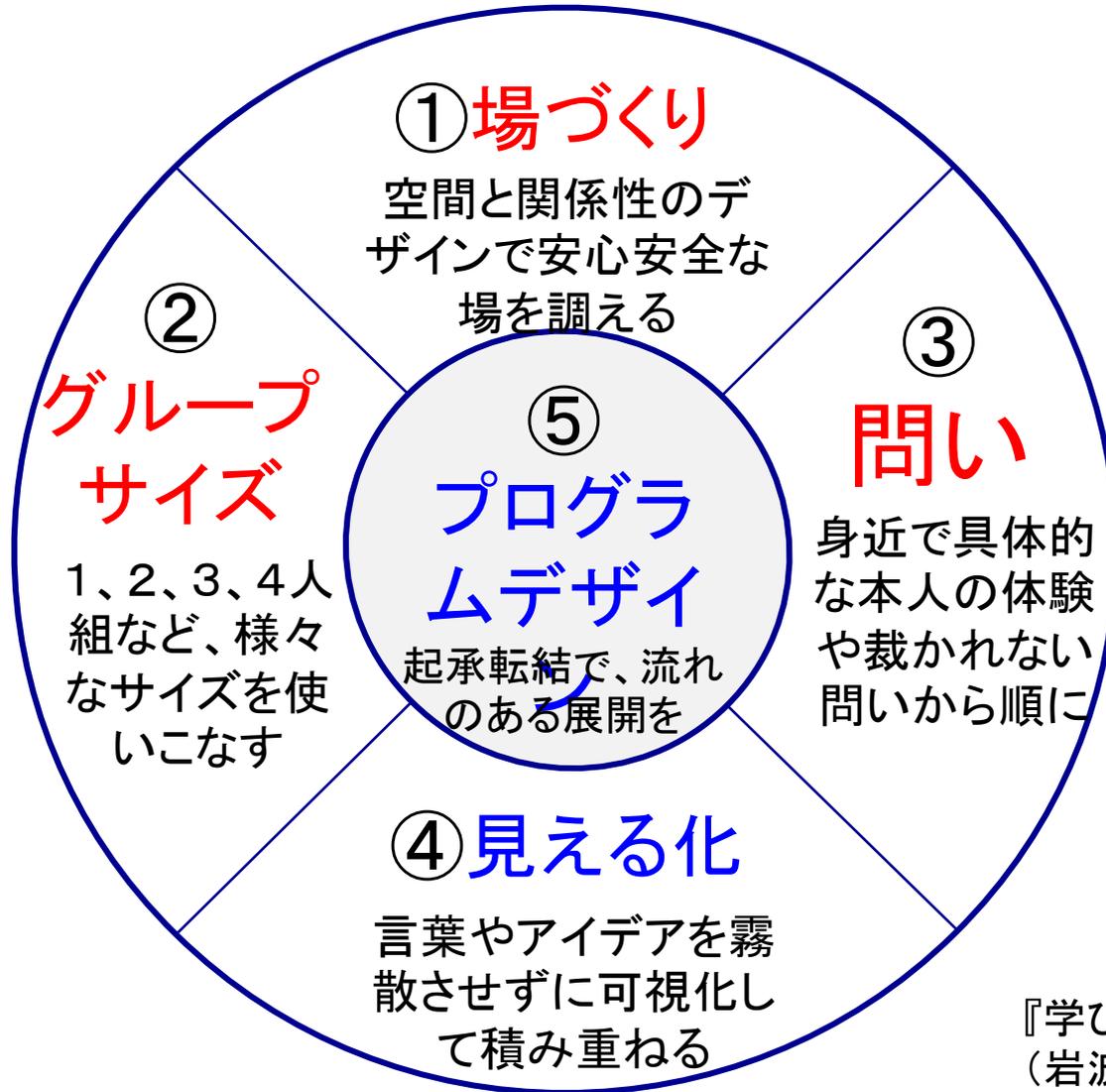
特別参加：高尾隆先生

ティーチングアシスタント (TA)：柳川総太郎

授業計画全14回

1. 10/3 オリエン、グループワーク体験
2. 10/6 WS入門：聴くことと話すこと *10/10休み
3. 10/13 相互インタビュー
4. 10/17 ワールドカフェ：全員参加の対話
5. 10/20 ファシリテーション(F)入門
6. 10/24 高尾先生特別授業：インプロ
7. 10/27 F基礎スキル①：場づくり *10/31、11/3休み
8. 11/7 Fスキル②：グループサイズ、問い
9. 11/10 やりたいことって？→自分が創り場へ
- 10. 11/14 ファシリテーター実習に向けて準備**
11. 11/17 ファシリテーター実習①
12. 11/21 ファシリテーター実習②
13. 11/24 ファシリテーター実習③
- 14/ 11/28 全体ふりかえり：最終レポートを元に

学び合う場をつくる ファシリテーション5つの基礎スキル



『学びあう場のつくり方』
(岩波書店)より

フィードバックシートから

- チェックインは何も自己紹介やアイスブレイクだけでなく、今日やったように体をリラックスさせることも一つのチェックインなのだと感じた。
- 今までいろいろな本に書いてあったが、ぼーっとする時間って大切だなと思った。
- 自分のことを客観的に理解するために、三重円を使う方法があることを初めて知った。この方法では、自分の表面からだんだん自分の奥底にある欲求を知ることができた。自分の奥底にある、知らない世界を知ることに着目してファシリテーションを企画していきたいと思った。
- 自分の内なるものに意識的に目を向けることがこれまでほとんどなかったので、実際にやってみると色々考えていることがわかった。いつのまにか今ある環境に流されて自分のやりたいこと、好きなことが見えないというのは日頃から感じていることだった。
- 漠然と将来やりたいことを考えても少し思いつきにくいのが、過去の趣味や没頭したことを思い出したり、満たされた瞬間を思い出したりなど様々な項目に答えることで段々と見えてきたのはすごいと思った。
- 賄いは、失敗してもいいからいろいろ挑戦できる、率直に仲間同士でまずい、うまいと言い合えるそんな場を表現している言葉だと言われて、たしかにと思った。

今日の流れ

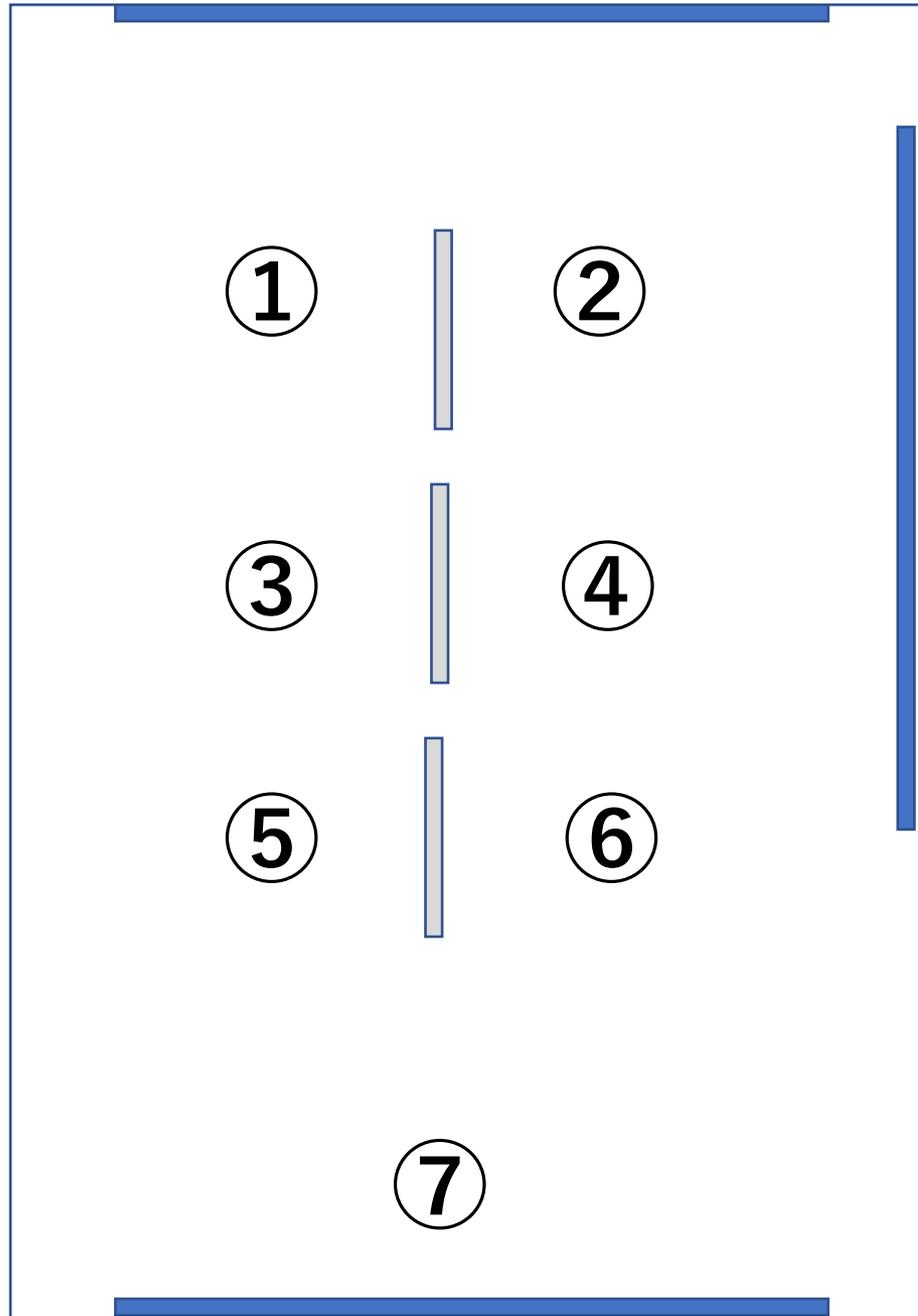
8:50-10:30

- 8:50 オリエン、FBシートから
- 9:00 実習グループづくり
 - 一度シャッフル、番号かけて7グループ。
 - 各グループで、実際の場所で
 - 1) 顔合わせ・チェックイン
 - 2) それぞれのタイトル発表
 - 3) 実践の順番決め→Googleスプレッドシートに記入
- 9:45 他のグループと情報交換・交流
 - 実践順の1～9組に分かれて。
 - 自分のタイトルと概要、自分のグループの様子
- 10:15 全体で確認、メッセージソング？
- 10:25 フィードバックシート

11/17・21・24の ファシリテーター実習について

- 9人組で、全員が20分のワークショップ(参加型の場)を企画してプログラム・デザインし、実際にファシリテートする。1日3人×3回で。なるべく野心的なもの。冒険を。
- 11月14日、今日、グループ確定。スケジュール決め。
 - もし欠席する人は、事前に連絡を。
- 各自「自分の創りたい場」のプログラムデザインを進める。
 - わかりやすい名称も大事。今日、タイトルを予告しあいます。
 - プログラムデザイン曼荼羅で詳細詰める。→本番直後に提出
 - アイスブレイク的なことは次第にあまりいらなくなる
- **実習各20分 + 全員からフィードバック7分 (1ラウンド30分)**
 - 前に終えた人がフィードバックをファシる。一番最初は最後の人。

7グループ の場所



実習グループ

何のご縁かこの9人。お互いに関心を持って交流を

- 今日の進行役（ファシリテーター）を決める
 - やってみたい人、むしろ苦手な人、練習の場
 - 30分ほど
- 1) チェックイン（自己紹介、顔合わせ）
- 2) 各自のタイトル・概要紹介
 - A4紙にタイトルと名前書いて、見せ合いながら
- 3) 実践の順番決め
 - →Googleスプレッドシートに各自が記入

Googleスプレッドシート用意しました。

https://docs.google.com/spreadsheets/d/1Wlru0uKNIkWXQJk0ZqzgSs5Qx4CHfsLzeL7_lpPwRM/edit#gid=0

順番が決まったら、自分で入力して。



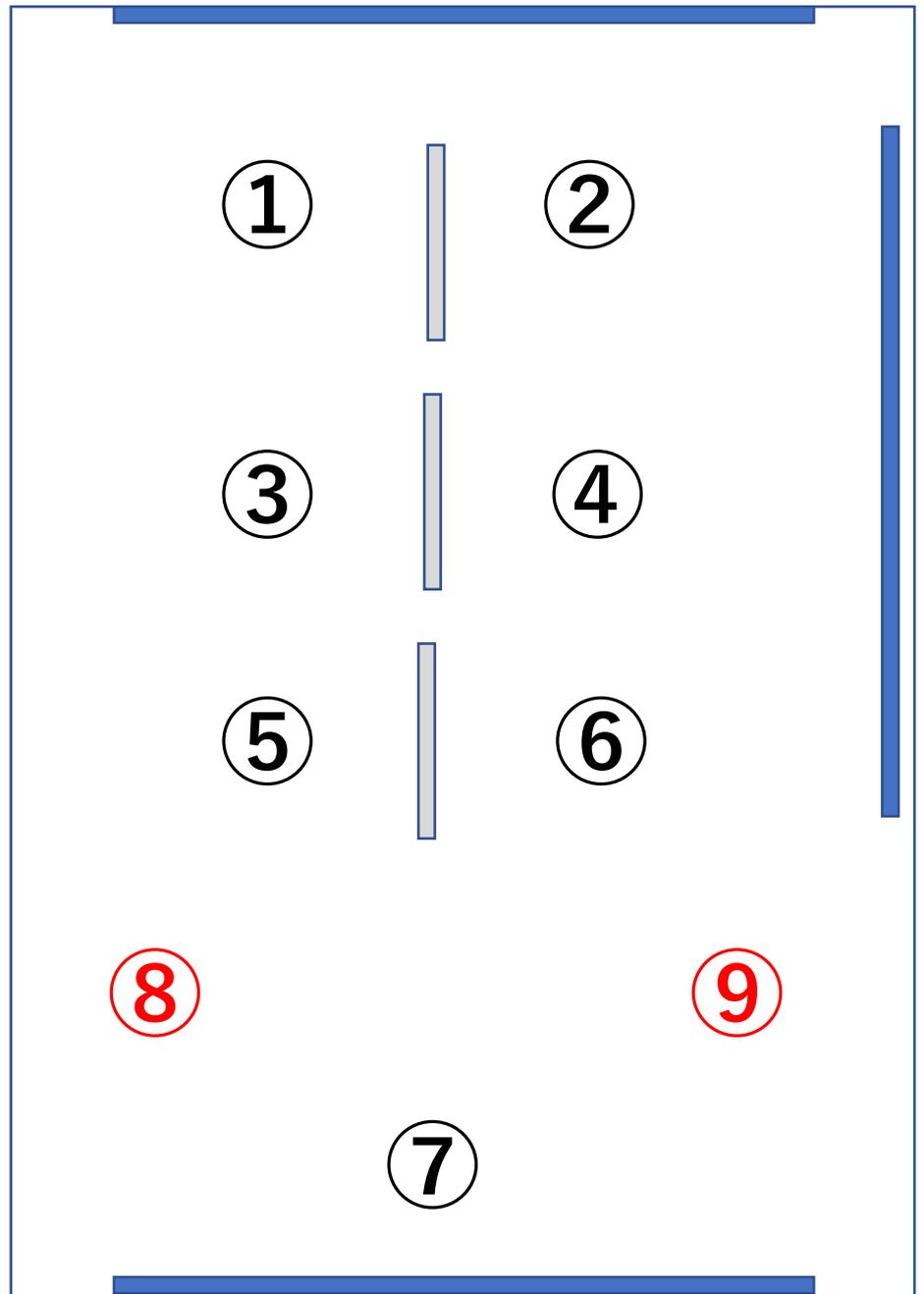
班No.	順番	Date	Round	氏名 (*:連絡係)	学籍番号	タイトル (ワークの名称)	備考 (必要備品等)
1	1	11月17日	①:855-922				
	2		②:925-952				
	3		③:955-1022				
	4	11月21日	①:855-922				
	5		②:925-952				
	6		③:955-1022				
	7	11月24日	①:855-922				
	8		②:925-952				
	9		③:955-1022				

他グループとの意見 交換・交流

実践順の1～9組の場所
⑧と⑨の場所を新設

ファシリテーター決めて、

- ①自己紹介
- ②各自のタイトル・概要
- ③自分のグループの様子をシェア



本番の進行イメージ

30分厳守×3ラウンド（ワーク20分+FB7分+バッファ）

- ①：8:55-9:15 + FB7分 9:22まで
- ②：9:25-9:45 + FB7分 9:52まで
- ③：9:55-9:15 + FB7分 10:22まで

班No.	順番	Date	Round	氏名（*:連絡係）	学籍番号	タイトル（ワークの名称）	備考（必要備品など）
1	1	11月17日	①:855-922				
	2		②:925-952				
	3		③:955-1022				
	4	11月21日	①:855-922				
	5		②:925-952				
	6		③:955-1022				
	7	11月24日	①:855-922				
	8		②:925-952				
	9		③:955-1022				

予告：最終レポートについて

1600字から2000字程度。A4, 2枚以内。

実習終了後、最終回11月28日(月)に持ち寄り、29日中にT 2SCHOLAで提出。

- プログラムデザイン曼荼羅は実践後、なるべく早く提出。
 - 全員が名簿順にアップして共有できるGoogleスライドを用意します
- **1. 自分自身を200字で表現してください。**
 - 自己紹介の仕上げとして、端的かつ魅力的に。「志」もぜひ。
- **2. ファシ実習前までの授業で学んだこと3点。**
 - 自分にとって何が印象的で、どう響いたのか？
 - 3つほど取り上げ、自分の発見・気づき・学びを中心に。
- **3. ファシリテーター実習での学び。**
 - どのような意図で何にチャレンジし、何を学んだか。
 - +参加者として、仲間のワークから何を感じ、学んだか。
- **4. この授業の進め方について**
 - 参加型授業の感想・評価、オンラインとの違い。

チャレンジし続ける 若い人たちへの応援歌 「悲しみはいつか宝に」

苦しいこと、悲しいこと、大変なこと。
色々あるだろうけれど、試練が人を育てる。
いつかきっと「おかげさまで」と思えるよ。
無駄なことなど何もなかった、と。

悲しみはいつか宝に

(2016年3月作曲・作詞:中野民夫)

1.
悲しいことつらいこと、
いつかきみの宝もの、
無駄なことなどなんにもなかったと、
感謝して振り返れる時が来る。

2.
若い時の苦労は、
買ってでもせよと言われたって、
苦しい試練の真っ只中じゃ、
ふざけんな、うるせ～って思うよね。

3.
だけど人生後半になり、
自分の転機をふりかえってみると、
試練失敗病気や涙、
みんなきらめく宝もの。

サビ

だから今、気になることを
目を見開いて、受けて立て一
先など見えない、カオスこそ、
いつかあなたの宝もの

最終確認

- 次回からの場づくりは、トップバッター中心に、椅子などを並べるところから全てお任せします。
- 椅子や机、えんたくんなどの備品は隣の倉庫 W9-718にあります。そこから出して準備を。
 - 少し早めに来てくださいね。
- もう一度、Googleスプレッドシートで確認
- https://docs.google.com/spreadsheets/d/1Wlru0uKNIkWXQJk0ZqzgSs5Qx4CHfsLzeL7__lpPwRM/edit#gid=0
-

googleフォーム:イードバックシート記入 授業をふりかえって、気づき・発見、学び・提案 今日中に(出席確認兼ねる)

- 今日はGoogleフォームで。
- <https://docs.google.com/forms/d/13eRhisweIv9uIfPCvml8yihTQ2eWSS-V7aDWkHdd6Zw/edit>

＜注意！＞

- 万一、授業にフル参加してなかったのに書いて提出するのは不正行為。
- 東工大ルールで当Qの全ての授業の単位が取り消されますので注意して。



22コミュニケーション論Bフィードバックシート
今日の気づき・発見、学びを書いてください

学籍番号
記述式テキスト (短文回答)

氏名
記述式テキスト (短文回答)

気づき・発見、学び 段階

記述式テキスト (長文回答)

必須